

アムスルだより

No.31 1998年 5月11日

Akajima Marine Science Laboratory 阿嘉島臨海研究所



〒901-3311 沖縄県島尻郡座間味村字阿嘉179

<http://www02.u-page.so-net.ne.jp/pb3/saburo>

TEL:098-987-2304 FAX:098-987-2875 E-mail:amsl@ryukyu.ne.jp



光に集まる生き物たち

夜の真っ暗な海は、昼間の華やかさがうそのように、静かな雰囲気にも包まれています。ところが、港の灯に照らされた所を見ていると、ときおりざわつくように水面がゆれていることがあります。灯かりに集まり、水面下で活動している生き物のせいなのでしょう。ということで、今回はこういった光に集まる習性を持った生き物に、スポットライトを当ててみましょう。

阿嘉港や新港で、暗い海面に向かってライトを照らしていると、すぐにいろいろな生き物が集まってきます。まず目につくのはゴカイの仲間で、体長2~3cmのものが光の輪の中に姿を見せます。ゴカイというと、ふだんは岩の下や砂の中をはい回っていて、どちらかというのろまな印象がありますが、夜のゴカイは全く違います。かなりの猛スピードで上下左右にめまぐるしく泳ぎ回っていて、ちょっと見ただけではゴカイとは分からないくらいです。

そのまま照らし続けていると、どんどん水の中が騒がしくなってきました。ためし

に目の小さな網ですくい、明るい光の下や顕微鏡の下で観察してみました。すると、実にたくさんの生き物がいることが分かりました。一番多かったのは、カイアシ類という仲間の動物プランクトンです。カイアシ類というのは、体と同じくらいの長くて立派な触角をもった、体長3mmほどの非常に小さな甲殻類(エビやカニと同じ仲間)で、海の中にはとてもたくさんすんでいます。そして、小さな魚やその他の肉食の生き物たちの餌となっている、言ってみれば、それらの生き物の命のもととなっている生き物です。たくさんの種類がいるので形も様々ですが、ほぼ透明のものや赤い点のあるもの、青いものなどその体の色もいろいろです。

このカイアシ類と近い仲間ですが、エビやカニ、ヤドカリやシャコの子どももいます。こういった子どもたちは、親とはずいぶん形が違っていて“幼生”と呼ばれます。エビのような形だけれど、頭に体よりも長いとげのあるカニダマシの幼生や、大きな頭の後ろに鋭いとげをもったカニの幼生、それに、イセエビ類の幼生でしょうか、クモのような幼生もいます。なかにはほとんど親と同じ形のカニの幼生などもいて、これまた実にさまざまです。ガラスの容器の中で泳いだり跳ね回った

りしている、これらの繊細で奇妙で、そして美しい幼生たちを見ていると、水の中には私たちの知らない別の世界が広がっているんだなと思えてきます。

さて、光に集まってくるのはこれだけではありません。じっと待っていると、以前ご紹介したイソサクラエビやその他のエビたちが、ずっと現れては消えていきます。また、体長 3~4cm の魚の子どもたちの姿も見えるし、直径 2cm にも満たない小さく透明なクラゲも、カイアシ類やエビ・カニの幼生たちの集団の中でふわふわと泳いでいます。そして、ついには数匹のイワシがやってきました。どうやら、このエビやクラゲや魚たちは、光に集まっているカイアシ類やエビ・カニの幼生たち

を食べに来たようです。

こうした生き物たちのもつ性質をうまく利用した漁法に、集魚灯を使ったイカ漁などがありますが、そんなおおげさなものだけでなく、ライトを持って行って海面を照らしてみれば、ふだん見ることのできない生き物たちの、不思議な世界をかいま見ることができるのです。ただし、口先が尖ったダツは、光に向かって突進する性質をもっています。この魚が現れたら、危険ですので、岸から離れて下さい。

阿嘉島の海より

-ミドリイシの産卵-

今年は暖冬でしたが、阿嘉島ではその後の気温と水温の上昇も早いようです。今年の 4 月の値を 1989~1997 年の平均値と比較すると、気温は 2.0 高く、水温は 1.6 高い値でした。これがサンゴの産卵に影響するかどうか気になるところです。5 月 11 日は満月ですが、ほとんどのサンゴでまだ卵が十分に成熟していないため、成熟した一部のサンゴが満月から数日ほど遅れて産卵し、大部分は 6 月 10 日の満月の頃に産卵すると予想しています。昨年、阿嘉小学校の子供たちは、阿嘉港の栈橋でサンゴの一斉産卵を観察することができました。今年も見たいという声もありましたが、防波堤工事でサンゴが死んでしまったため、残念ながら今年は観察会を開くことができません。

ところで、アムスルでは今月より、研究所や海の情報などを紹介するホームページを開設しました。アドレスは巻頭にありますので、パソコンをお持ちの方は是非アクセスしてみてください。

阿嘉港定置観測

